

令和4年度 静内第三中学校学校経営方針

1 本校の教育目標

- ◇行動に責任をもち、実行力のある生徒の育成
- ◇豊かな情操をもち、進んで協力する生徒の育成
- ◇生活創造に意欲をもち、努力する生徒の育成
- ◇心身ともに健康で、明朗な生徒の育成

2 校訓

- 《責任》自らを律し、社会の信頼に応えるために責任ある行動をしよう
- 《友愛》友を愛し、学校を愛し、自分を愛する生活をしよう
- 《努力》己を磨き、新しい校風を創るために努力する生活をしよう

3 本校が目指す姿

目指す学校像

- ・社会で生きる力を育む学校
- ・全ての生徒の学ぶ権利を保障する学校

目指す生徒像

- ・多様性を認め合い尊重し合える生徒
- ・自ら学びに向かい他者と協同し探究できる生徒

目指す教師像

- ・生徒に寄り添い支えることのできる教師
- ・学ぶことの意義を伝え自らも学び続ける教師

4 学校経営の基本方針

- (1)社会で生きる力を身につけられるよう自律を促す学校づくり
 - 自分で決めることを促す生徒指導
 - 自分について言語化する機会を増やしメタ認知能力を高める指導
 - 自治の力を育む生徒会・学級活動の充実
- (2)学びの共同体の学校として一人残らず学ぶ権利を保障する学校づくり
 - わからないと言える授業づくり
 - 聴き合う関係、ケアの関係を育む学び合いの充実（教師はファシリテーター）
 - 教科の本質にせまる探究的な学びと学習課題の追求
- (3)生徒が安心して過ごせる学校づくり
 - 全教職員で全生徒をみる教育相談体制の充実
 - 学校の新しい生活様式の徹底と防犯・防災教育の充実
 - 心理的安全性を保障する指導の定着
- (4)社会や地域とつながる学校づくり
 - 持続可能な社会の創り手となる ESD,SDGs の推進
 - 地域で学ぶ体験学習の充実
 - ホームページ、学校便りなど積極的な情報の発信

5 本校の生徒に育成する資質・能力

生きて働く知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等の涵養
情報活用能力	自分の思いを伝える力 (言語活用能力)	共に学び探究する力

6 令和4年度の重点

(1) 重点目標

<p>聴き合い、学び合い、育ち合う生徒の育成</p> <p>キーワード 「探究」 「活用」 「つなげる」</p>

(2) 指導の重点

分掌グループ	指 導 の 重 点
<p>学校マネジメント</p> <p>教務グループ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育成する資質能力を明確にした教育課程の編成と実施 ・ ムリ、ムダを省き教育の質を向上させる働き方改革の推進 ・ ポイントを絞った学校評価の実施と迅速な改善（OODA ループの意識） ・ 適切な授業時数の確保と授業進度の管理 ・ 年間を通して教科指導が継続的に行われる日課の工夫 ・ 個別の支援計画と指導計画を活かした支援体制の確立 ・ 特別な配慮を必要とする生徒への校内支援体制の確立 ・ 学校財源の的確な把握と効率の良い予算執行
<p>社会で生きる力の育成</p> <p>研修グループ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「学びの共同体」の学校としての「協同的な学び」の追求 ・ 教員が相互に学び合う研修の推進 ・ 「聴き合う関係」「ケアの関係」を基盤とする授業の推進 ・ 各種テスト結果の分析にもとづく授業改善の推進 ・ 自分の言葉で思考を整理する「振り返り」習慣の確立 ・ 授業と連動する家庭学習の推進 ・ 校区内小学校との連携の推進（合同研修、授業交流など） ・ 探究活動を重視し地域社会とつながる総合的な学習の時間への再編（キャリア教育、ふるさと教育、ESD/SDGs を重点に） ・ 1人1台端末の効果的な活用の推進 ・ キャリアパスポートの効果的な活用推進
<p>豊かな心と健やかな体の育成</p> <p>生徒指導グループ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな心を育む道德教育の充実 重点 B9～相互理解、寛容 ・ 自治の力を育む生徒会、学級活動の充実 ・ 読書活動の充実（一斉読書期間の設定） ・ 情報モラル教育の充実 ・ 体力テストの結果にもとづく基礎的体力・運動能力向上の取組 ・ 持続可能な学校祭のあり方の確立 ・ 生徒が安心して過ごせるための教育相談体制の充実 ・ 新しい生活様式を定着させる感染症対策の徹底 ・ 防犯、防災教育の充実